

事業の概況

●保険引受の状況(種目：地震)

(1) 正味収入保険料

(単位：百万円)

区分	年度	2023年度	2024年度	2025年度
受再保険料		352,096	375,618	384,223
解約返戻金		6,234	7,513	7,182
受再正味保険料(A)		345,862	368,104	377,040
支払再保険料(B)		81,573	84,011	86,114
正味収入保険料(A-B)		264,288	284,093	290,926

(注) 1. 解約返戻金…受再保険の解約返戻金です。
2. 受再正味保険料…受再保険料から解約返戻金、その他返戻金を控除したものです。
3. 正味収入保険料…受再正味保険料から支払再保険料を控除したものです。

(2) 国内契約・海外契約別の収入保険料の割合

区分	年度	2023年度	2024年度	2025年度
国内契約		100%	100%	100%

(3) 正味支払保険金

(単位：百万円)

区分	年度	2023年度	2024年度	2025年度
受再正味保険金(A)		37,321	100,036	15,431
回収再保険金(B)		9,228	4,298	2,239
正味支払保険金(A-B)		28,092	95,737	13,192

(注) 1. 受再正味保険金…支払保険金から保険金戻入を控除したものです。
2. 正味支払保険金…支払保険金から回収再保険金を控除したものです。

(4) 正味損害率、正味事業費率及びその合算率

(単位：百万円)

区分	年度	2023年度	2024年度	2025年度
正味損害率		12.9%	38.0%	6.6%
保険引受に係る事業費		59,057	62,236	63,542
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)		(1,642)	(1,691)	(1,768)
(諸手数料及び集金費)		(57,414)	(60,544)	(61,773)
正味事業費率		22.3%	21.9%	21.8%
合算率		35.2%	59.9%	28.4%

(注) 1. 正味損害率…(正味支払保険金+損害調査費)÷正味収入保険料
2. 正味事業費率…(保険引受に係る営業費及び一般管理費+諸手数料及び集金費)÷正味収入保険料
3. 合算率=正味損害率+正味事業費率

(5) 出再控除前の発生損害率、事業費率及びその合算率

該当ありません。

(6) 損害率の上昇に対する経常利益または経常損失の額の変動

地震保険については、ノーロス・ノープロフィットの原則に基づき、増加する発生保険金は責任準備金の取崩により相殺しているため変動はありません。

(7) 保険引受利益

(単位：百万円)

区分	年度	2023年度	2024年度	2025年度
保 険 引 受 収 益		264,053	347,881	295,121
保 険 引 受 費 用		262,411	346,190	292,826
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費		1,642	1,691	1,768
そ の 他 の 収 支		—	—	526
保 険 引 受 利 益		—	—	—

(注) 1. 上記の営業費及び一般管理費は、損益計算書における営業費及び一般管理費のうち保険引受に係る金額です。

2. その他の収支は、地震保険損益計算における法人税等相当額です。

(8) 出再を行った再保険者の数と出再保険料上位5社の割合

区分	年度	2023年度	2024年度	2025年度
出 再 先 保 険 会 社 の 数		7社	7社	6社
出 再 保 険 料 の う ち 上 位 5 社 の 出 再 先 に 集 中 し て い る 割 合		90.9%	92.5%	93.4%

(注) 出再先保険会社の数は、特約再保険を1,000万円以上出再している再保険者（プール出再を含む）を対象にしています。

(9) 出再保険料の格付け毎の割合

該当ありません。

(10) 契約者配当金

該当ありません。

(11) 期首時点の支払備金（見積額）の当期末状況（ラン・オフ・リザルト）

地震保険を対象としておりません。

(12) 事故発生からの期間経過に伴う最終損害見積り額の推移

地震保険を対象としておりません。

●資産運用の状況

(1) 資産運用方針

当社は、国内唯一の地震再保険専門会社であり、その再保険金支払債務については、発生時期やその規模を予測することはできず、全運用資産の処分もありえることから、流動性・安全性の確保を最優先としています。資産運用においては、支払原資の確保と危険準備金の拡充を通して再保険金支払い能力を維持・強化することに努めています。

(2) 運用資産

(単位：百万円)

区分	年度	2023年度末		2024年度末		2025年度末	
			構成比 %		構成比 %		構成比 %
預貯金		153,633	18.5	109,109	11.6	112,419	9.8
コールローン		708	0.1	5,027	0.5	16,319	1.4
買入金銭債権		79,998	9.6	59,963	6.4	94,896	8.3
金銭の信託		—	—	—	—	—	—
有価証券		574,140	69.2	740,548	79.0	903,907	78.6
建物		26	0.0	24	0.0	23	0.0
運用資産計		808,507	97.4	914,672	97.6	1,127,566	98.1
総資産		829,925	100.0	937,437	100.0	1,149,987	100.0

(3) 利息及び配当金収入と運用資産利回り（インカム利回り）

(単位：百万円)

区分	年度	2023年度		2024年度		2025年度	
			利回り %		利回り %		利回り %
預貯金		6	0.00	91	0.08	467	0.44
コールローン		0	0.00	3	0.27	60	0.52
買入金銭債権		5	0.01	168	0.26	577	0.66
金銭の信託		—	—	—	—	—	—
有価証券		1,363	0.25	3,273	0.49	5,818	0.71
建物		—	—	—	—	—	—
合計		1,375	0.19	3,535	0.42	6,924	0.67

(注) 運用資産利回り（インカム利回り）… 資産運用に係る成果を、インカム収入（利息及び配当金収入）の観点から示す指標。分子は運用資産に係る利息及び配当金収入、分母は取得原価をベースとした利回り。

- ・分子＝利息及び配当金収入（金銭の信託運用益（損）中の利息及び配当金収入に相当する額を含む。）
- ・分母＝取得原価又は償却原価による平均残高

(4) 資産運用利回り(実現利回り)

(単位: 百万円)

区分	年度	2023年度			2024年度			2025年度		
		分子の額 (実現ベース)	分母の額 (取得原価ベース)	利回り %	分子の額 (実現ベース)	分母の額 (取得原価ベース)	利回り %	分子の額 (実現ベース)	分母の額 (取得原価ベース)	利回り %
預貯金	金	6	152,481	0.00	91	112,469	0.08	467	106,812	0.44
コ－ル口－ン	金	0	149	0.00	3	1,286	0.27	60	11,598	0.52
買入金	債権	5	46,317	0.01	168	65,296	0.26	577	87,371	0.66
金銭の信託		－	－	－	－	－	－	－	－	－
有価証券		1,710	536,769	0.32	3,300	666,582	0.50	5,428	822,794	0.66
	公社債	950	497,285	0.19	1,482	605,120	0.24	3,202	736,790	0.43
	株式	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	外国証券	669	37,332	1.79	1,769	57,881	3.06	2,096	63,346	3.31
	その他の証券	90	2,151	4.22	48	3,580	1.37	129	22,657	0.57
貸付金	金物	－	－	－	－	－	－	－	－	－
建融派生商品		－	20	－	－	25	－	－	24	－
その他の		△5,624	－	－	△1,204	－	－	△8,020	－	－
		4,057	－	－	△1,298	－	－	6,139	－	－
合計		155	735,739	0.02	1,059	845,660	0.13	4,653	1,028,601	0.45

(注) 1. 資産運用利回り(実現利回り)…資産運用に係る成果を、当期の期間損益(損益計算書)への寄与の観点から示す指標。分子は実現損益、分母は取得原価をベースとした利回り。

・分子＝資産運用収益＋積立保険料等運用益－資産運用費用

・分母＝取得原価又は償却原価による平均残高

2. 金融派生商品は主に為替予約、その他は主に外貨建債の為替に係る損益です。当社では外貨建債に係る為替変動リスクをヘッジする目的で為替予約取引等を行っています。

(5) (参考) 時価総合利回り

(単位: 百万円)

区分	年度	2023年度			2024年度			2025年度		
		分子の額 (時価ベース)	分母の額 (時価ベース)	利回り %	分子の額 (時価ベース)	分母の額 (時価ベース)	利回り %	分子の額 (時価ベース)	分母の額 (時価ベース)	利回り %
預貯金	金	6	152,481	0.00	91	112,469	0.08	467	106,812	0.44
コ－ル口－ン	金	0	149	0.00	3	1,286	0.27	60	11,598	0.52
買入金	債権	5	46,317	0.01	168	65,296	0.26	577	87,371	0.66
金銭の信託		－	－	－	－	－	－	－	－	－
有価証券		674	531,959	0.13	△2,549	660,736	△0.39	3,245	811,098	0.40
	公社債	△661	494,886	△0.13	△5,468	601,109	△0.91	△100	725,829	△0.01
	株式	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	外国証券	1,103	34,910	3.16	2,888	55,893	5.17	2,214	62,477	3.54
	その他の証券	231	2,162	10.72	30	3,732	0.81	1,131	22,791	4.97
貸付金	金物	－	－	－	－	－	－	－	－	－
建融派生商品		－	20	－	－	25	－	－	24	－
その他の		△5,624	－	－	△1,204	－	－	△8,020	－	－
		4,057	－	－	△1,298	－	－	6,139	－	－
合計		△881	730,929	△0.12	△4,790	839,814	△0.57	2,470	1,016,904	0.24

(注) 1. 時価総合利回り…時価ベースでの運用効率を示す指標。分子は実現損益に加えて時価評価差額の増減を反映させ、分母は時価をベースとした利回り。

・分子＝(資産運用収益＋積立保険料等運用益－資産運用費用)＋(当期末評価差額※－前期末評価差額※)＋繰延ヘッジ損益増減

・分母＝取得原価又は償却原価による平均残高＋その他有価証券に係る前期末評価差額※＋売買目的有価証券に係る前期末評価損益

※税効果控除前の金額による。

2. 金融派生商品は主に為替予約、その他は主に外貨建債の為替に係る損益です。当社では外貨建債に係る為替変動リスクをヘッジする目的で為替予約取引等を行っています。

(6) 海外投融資

(単位：百万円)

年度 区分		2023年度末		2024年度末		2025年度末	
			構成比 %		構成比 %		構成比 %
外貨建							
	外国公社債	43,088	80.7	59,572	84.6	64,946	60.4
	小計	43,088	80.7	59,572	84.6	64,946	60.4
円貨建							
	外国公社債	7,148	13.4	7,028	10.0	7,049	6.6
	その他	3,136	5.9	3,832	5.4	35,535	33.0
	小計	10,285	19.3	10,861	15.4	42,584	39.6
合計		53,373	100.0	70,433	100.0	107,530	100.0
海外投融資利回り							
	運用資産利回り(インカム利回り)	1.70%		2.91%		2.59%	
	資産運用利回り(実現利回り)	1.93%		2.96%		2.59%	
	(参考) 時価総合利回り	3.60%		4.90%		3.92%	

(注) 「海外投融資利回り」は、海外投融資に係る資産について、「(3) 利息及び配当金収入と運用資産利回り(インカム利回り)」、「(4) 資産運用利回り(実現利回り)」、「(5) (参考) 時価総合利回り」と同様の方法により算出したものです。

●単体ベースのソルベンシー・マージン比率情報（保険金等の支払能力の充実の状況を示す比率）

ソルベンシー・マージン比率は、2026年3月期決算から「経済価値ベース」による新しい制度となりました。
適用初年度である2026年3月期ソルベンシー・マージン比率については、2026年10月末までに当社ホームページにて開示します。

当社は、「地震保険に関する法律」に基づき政府と地震保険再保険契約を締結しており、かつ同法に、政府は保険金支払のための資金のあっせん・融通に努める旨定めているなど特別の事業形態となっていることから、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条第2項（注）により、当社のソルベンシー・マージン比率の数値は水準の如何にかかわらず、行政当局が行う改善命令等の発動基準の数値としては使用しないことになっています。

（注）条文は、次のとおりです。

「保険会社が地震保険に関する法律（昭和41年法律第73号）第3条第1項（政府の再保険）に規定する再保険契約を政府との間で締結している場合には、当該保険会社について、当該保険会社が該当する前条第1項の表の区分に応じた命令は、同表の非対象区分に掲げる命令とする。」